

設置取扱説明書 TPS-HD330NSW

ステンレス製パンチルトカメラ “NXPTZ deLux”



Manual Version 1.0(_1905)
株式会社スリーディー
2019 年 4 月

注意事項

- ご使用になる前に本マニュアルをよくお読み下さい。また、設置される際には、本マニュアルをお手元にご用意下さい。
- 本製品は、技術スタッフによる適正な設置をお願いしています。設置にあたっては、購入先か当社へ用命下さい。お客様により本体カバーを開けられた場合には、無償保証期間内であっても保証対象外となります。
- 仕様の際は本マニュアルに従って、機器の配線を適切に行ってください。
- 配線用のケーブルは適正規格のものを使用してください。
- 多湿、高温、火の元の近くや、その危険のある場所でのご使用や保管は避けて下さい。
- 販売会社の説明または、マニュアルをよく読んで使用してください。
- 設置の際は、本体はしっかりと固定してください。
- ケーブルの配線を変更する場合は、電源が切れていることを確認してから行ってください。
- 関係者以外の操作は不要委に行わないようにしてください。
- 設置後はいつでも本マニュアルを参照できるよう大切に保管してください。

[更新履歴]

このマニュアルは3Dの製品である TPS-HD330NSW ステンレス製パンチルトカメラ「NXPTZ deLux」の設置、設定についての内容です。製品特徴や注意事項を熟知し大切に保管して下さい。

全ての設定は予告なく変更する場合があります。本書に記載されている内容については保障しますが、第三者の権利侵害に関していかなる責任も負いません。

■ お問合せ先

株式会社スリーディー 画像通信システム事業部

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1

TEL. 03-5431-5971(代)

<http://www.3d-inc.co.jp/>

FAX. 03-5431-5970

E-mail:info@3d-inc.co.jp

目次

1. はじめに.....	5
2. コピーライト・著作権について	
3. 安全のために	
4. 製品の特徴.....	8
4-1 特長	
4-2 製品ラベル	
5. 設置前の準備.....	9
5-1 設置前の安全確認	
5-2 開梱	
5-3 梱包物の確認	
5-4 梱包材料の廃棄について	
5-5 設置前の準備作業.....	10
5-5-1 パラベット/シーリングブラケットの固定.....	11
5-5-2 ウォールブラケットの固定.....	12
5-5-3 ポールマウント金具/コーナーマウント金具の固定	
5-5-4 サンシェードの取り付け	
6. 設置.....	14
6-1 使用範囲.....	14
6-2 設置方法	
6-3 電源線の結線.....	15
6-4 Ethernet ケーブルの接続.....	16
6-5 アラーム・リレーケーブルの接続.....	17
6-5-1 ドライコンタクトのアラーム結線	
6-5-2 リレー結線	
6-5-3 ウォツシャーの結線.....	18
7. 電源を入れる.....	18
8. 設定.....	19
8-1 デフォルト IP アドレス	
8-2 WEB インターフェース	
8-2-1 初期ページ	
9. オプション品.....	20
9-1 ウォツシャー	
10. 通常動作.....	20
11. メンテナンス.....	21
11-1 日常のメンテナンス	
11-2 特別なメンテナンス	
11-2-1 ヒューズ交換	
11-2-2 初期化(工場出荷時設定).....	22

12. クリーニングについて.....	23
13. 製品本体の廃棄について	
14. トラブルシューティング	
15. 製品仕様.....	24
16. 製品寸法.....	26

1. はじめに

本体を設置・使用する前に、本マニュアルをよく読んでください。
また、設置後も、いつでも参照できるように大切に保管してください。

1-1 記号の意味

	危険：危険度 高 電気ショックの危険があります。電源を抜いてから作業を行ってください。
	危険：物理的な危険 機器を破損する可能性があります。
	警告：危険度 中 システムの正常動作のために非常に大切な作業です。記載事項をよく読んでから作業を実行してください。
	注意： 製品仕様に関する記述事項です。 次の作業をよりよく理解するために、本記載事項を注意深く読んでください。

2. コピーライト・著作権について

本マニュアルに使用されている製品の名称や会社名は、登録商標です。

3. 安全のために

	注意：給電には、最大 15A 容量の安全ブレーカーを介して配電してください。ブレーカーは信頼性の高い製品を使用ください。接点間は、3mm 以上離してください。漏電や過電圧・過電流から機器を守るためにも、必ず安全ブレーカーを設置してください。
	電源を切るためのスイッチを必ず設置してください。必要な場合には電源を切ることができるよう、すぐにわかるように設置してください。
	注意：本製品は回転します。指や身体を傷つけないよう離れてください。
	注意：本製品の設置・設定・配線は電気工事士並びに専門技能者が行ってください。
	注意：TNV-1 回路を設置してください。SELV(安全特別低電圧)回路には接続しないでください。
	本製品を運搬する際には、最大の注意を払ってください。輸送・移動・移設時の落下、激しい衝撃等で製品を損傷する危険があります。ユーザーに被害を与える危険もあります。取り扱いが適切でないために生じた故障・損傷について、弊社は一切の責任を負いかねます。

- 本マニュアルに記載のない変更や接続、動作保証外の条件下での使用について、弊社はいかなる責任も負いません。また、本製品は予告なく仕様変更を行う場合があります。本書に記載されている内容については保障しますが、第三者の権利侵害に関してもいかなる責任も負いません。

- 設置作業が終了する前に電源を入れないでください。
- 電源ケーブル、コネクタは適正なものを使用し、古いものを使用しないでください。
- 本マニュアルに記載のない変更や接続、動作保証外の条件下で使用しないでください。物的損害、けがの原因となる可能性があります。
- スペア部品はすべて正規品を使用してください。正規品以外のものでは、火災や放電やその他の危険を発生する可能性があります。
- お手元に届いた製品がご注文された製品仕様に間違いがないことを確認してください。仕様はラベルに記載されています。設置に際してはその適合を改めて確認してください。(4.2 製品ラベル を参照)
- 各機器は恒久的に設置できる構造設計が施されています。操作の前に、安全に設置・接続されていることを確認してください。
- 電源を切るためのスイッチを設けてください。必要な際に、すぐに電源が切れるようにスイッチは分かるように設置してください。主電源盤を設けることで、メンテナンスなど様々な場面で円滑に行えます。
- 本製品は、クラス A 適合です。家庭で使用する場合は、電波干渉を起こす可能性があります。その場合は、適正な対策を施してください。
- AC24V 電源は、製造元の推奨品をご利用ください。
- 電源を給電する際には、他の皮相ラインや漏電、雷などの影響を受けないようにセパレートラインを構成してください。
- サージプロテクターを設置することを推奨します。その場合は、ネットワークケーブルおよび電源それぞれを接地してください。カメラ側だけのケーブル末端だけでなく、閲覧側のケーブルにも SPD を接地することを推奨します。
- 機器の搭載は専門技能要員が行うようにします。それ以外の手による作業は可動構造を扱う観点から大変危険です。
- 停電や瞬電を考慮し、本体への電源供給には適正な UPS のご利用を推奨します。
- 機器の電源ケーブルは、3P ケーブルを使用するようにし、アースを取ってください。
- ヒューズの交換は必ず全く同じ仕様のもを使用し、交換作業は技術者が行います。
- 製品ラベルに記載の電源仕様の電源に接続します。設置作業の際には、電源線が絶縁されていることを確認してから行ってください。電源電圧許容値は、±10%です。この範囲を超えないようにしてください。
- 本機は可動カメラです。通常動作の際、人が容易に近づかない位置に設置してください。注意を喚起する警告ラベルをカメラ近くのよく見える位置に配置してください。
- 警告ラベルを本体の近くに貼ります。(9 ページを参照)
- 燃えやすい物のそばで使用しないようにしてください。
- 子供や権限の無い方は触れないように留意してください。
- ブラケットやその他のオプション品は必ず正規品を使用してください。それ以外の使用においては、弊社はいかなる責任も負いません。
- 全てのケーブルを接続する前に、アース回路に適正に接続されていることを確認します。
- 本カメラを取り外す場合は、アースを最後に外してください。
- 静電気からカメラを守るための対策を施してください。
- 電源線は他のケーブルやサージプロテクターなどから十分離して絶縁してください。
- 故障の際は、専門技術者に要請してください。その際は、電源を停止して使用しないよう

にしてください。

- 機器には工事の際、サービスの際に関わらず、無用な負荷や過重をかけないようにしてください。
- 停電時など停止した後に、起動する際は周囲の状況をよく確認してから起動運転するようにしてください。

4. 製品の特徴

4-1 特長

NXPTZ deLux は、deLux テクノロジーを採用したフル HD カメラモジュールを搭載し、昼でも夜でも明るく鮮明な色を再現します。光学 30 倍ズーム、フレームレート 60fps でどの環境でもピンポイントで被写体を捉えます。

遮蔽物のない場所に設置すれば水平 360° エンドレスで回転し、垂直動作範囲は-90° ~ 90° です。手動操作でもパトロールモードでも最速は 1 秒 150° です。プリセット、オートパン、パトロール機能などの各種機能を備え、静止精度は、0.02° です。風の強い場所や振動の激しい場所など厳しい環境の設置に最適な、耐環境性能が優れた製品です。

映像は、圧縮方式 H.264/AVC、MPEG4、MJPEG、JPEG によりネットワークで伝送され、同時に最大 3 つのフル HD ストリーミングが可能です。

本製品は、AISI316 ステンレス製です。高耐久、高機能・高性能な運転を求められる監視には最適な製品です。防水防塵等級も IP66/IP67/IP68 に対応し、水深 1m に 2 時間耐えることができます。IP69 も取得しており、高圧洗浄も可能です。

ロイド船級認定も ENV1、ENV2、ENV3、ENV5 を取得しています。海岸部や船舶への設置には最適です。

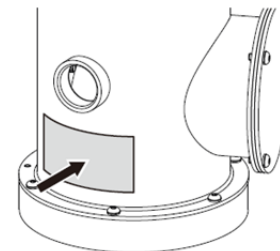
最高 60°C までの非常に暑い環境から寒冷地 -40°C までの運用に耐用します。

また、ワイパーを標準で装備し、前面ガラスに付着した埃や雨粒を拭うことができます。別途オプションで設置環境に合わせたウォッシャーポンプを用意しています。

4-2 製品ラベル

外箱の製品ラベル及び本体のラベルをご確認ください。以下の記載があります。

	製品は、CE 規格に準じており、ラベルにはそのマークがあります。
---	----------------------------------



- ・ 型式
- ・ 電源電圧仕様
- ・ 周波数 (Hz)
- ・ 定格電流
- ・ IP コード (防水防塵保護等級)
- ・ 製品番号

4-2-1 マークの確認

設置作業の前に、必ず、到着した製品が注文した仕様に間違いがないか確認してください。いかなる状況であっても、このマニュアルに記載のない変更や接続を行わないでください。不適切な使用により、使用者及びシステムが重大な安全上の問題にさらされる可能性があります。

5. 設置前の準備



本書に記載のない変更を行った場合は、製品保証期間内であっても、保証は無効となります。

5-1 設置前の安全確認



本製品は、可動製品です。製品は、通常の運用条件下で、容易に人が近づけない場所に設置してください。また、製品に同梱の警告ラベルを貼り、それがよく見えるように本体の近くに掲示してください。



電源を入れると、ユニットは初期駆動により自動で上下左右に動きます。電源を入れる際には、必ず十分なスペースを確保してください。また、配線や電源等の周辺機器が動作の妨げにならないように配置してください。



5-2 開梱の前に

製品到着後、製品箱が無疵か、落下や破損の痕がないかよく確かめてください。
万一の場合には、発送元、もしくは運送会社にお問い合わせ下さい。
また、将来の修理等返送の場合に、製品箱を保管していただくよう推奨します。

5-3 梱包品の確認

開封後、下記一式が入っているかどうかお確かめ下さい。

製品本体	1 台
サンシェード	1 式
・固定用ボルト及びネジ	1 袋
・ラベル	1 個
・シリコンチューブ	1 式
・六角レンチ	1 本
・設置マニュアル	1 式

5-4 梱包材料の廃棄について

梱包資材は、全てリサイクル可能です。廃棄の際には、地区のゴミの分別方法に従って、処分してください。
万が一、製品の不具合や修理等で返送が必要な場合には、オリジナルの梱包資材にて到着時と同様に収納し、ご返送いただくようお願いします。

5-5 設置前の準備作業



警告：設置・設定・保守作業は、必ず熟練の技術者が行ってください。



設置には適正な工具を使用してください。
設置環境に合わせて、必要な工具を用意してください。



本製品の重量に充分耐える設置面を選んでください。
強風のある場所など、特殊な環境においては、それらも考慮してください。



本製品回転します。設置場所は、人の侵入のない、また、周辺環境に動作を妨げるものがない場所を選定してください。さもないと、人を傷つけ、機器を損傷する可能性があります。



本製品に電源を入れる前に、本体が確実に固定されていることを確認してください。



本製品に電源を入れる前に、本体が確実に固定されていることを確認してください。



技術作業は必ず熟練の専門技術者にて行ってください。



いかなる理由であっても、マニュアルに記載のない配線をしないでください。
マニュアル記載のとおり配線を実行しなかった場合、人を傷つけ、機器を損傷する可能性があります。作業は必ず専門技術者が行ってください。



本製品を設置する場所の選定は設置者が責任を持って行ってください。
その設置面に固定する適正なボルト・ネジ等は設置者が責任を持って用意してください。設置者は、特殊な用途の場合は、責任を持って目的にあった適正な固定工具を用意してください。

標準ブラケットは数種類ご用意しています。

- ・正立/倒立固定用アダプタープレート
- ・ウォールマウントブラケット
- ・ウォールマウントブラケット用ポール取付金具
- ・ウォールマウントブラケット用コーナー取付金具

重量物ですので、必ず、純正のブラケットでの設置を行ってください。

5-5-1 正立/倒立固定用アダプタープレートの固定

アダプタープレート(01)を本体に固定します。

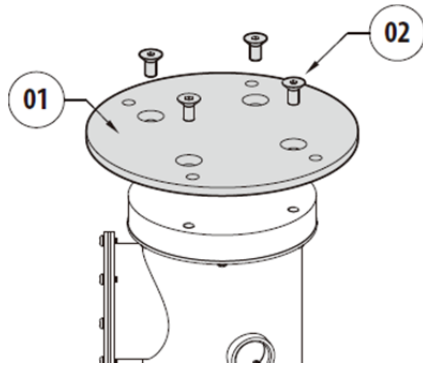
4本の付属の SUS 製皿ネジ M10x20mm(02)で本製品の底面にプレートを取り付けます。
ネジ山に埃や屑がないことを確認してください。

4本のネジには、ネジ山ロック用のコンパウンド(Loctite270)を十分充てんしてください。
ネジを締めます。



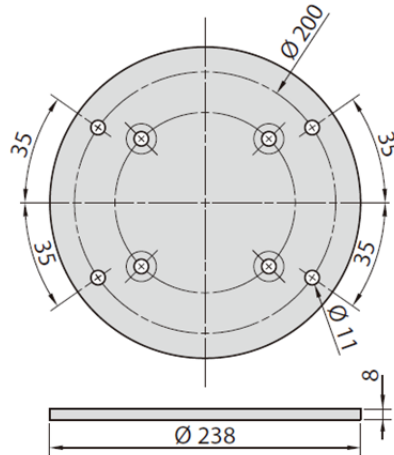
締め付けトルク 35Nm で確実に締めてください。

スレッドコンパウンドをネジ山に塗り1時間ほどおきます。そうすることで、設置がより確実になり、
次回の取り外しなども容易になります。

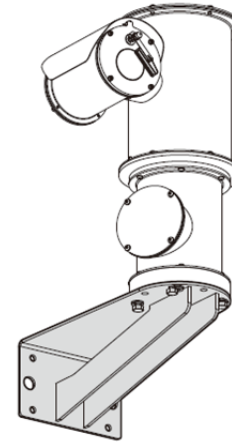


プレートの外側の穴で設置面に固定します。

本製品の重量の4倍以上の荷重に耐えるネジを使用してください。



5-5-2 ウォールブラケット



本ブラケットは、垂直な壁に固定します。本製品の重量の4倍以上の荷重に耐える壁とネジを使用してください。

4枚の平ワッシャーと4枚の SUS 製歯形ワッシャー、4本の SUS 製六角頭ネジ(A4 class 70) **M10x20mm** を使用し PTZ カメラをブラケットに固定します。
ネジ山に埃や屑がないことを確認してください。
4本のネジには、ネジ山ロック用のコンパウンド(Loctite270)を十分充てんしてください。
ネジを締めます。



締め付けトルク 35Nm で確実に締めてください。

スレッドコンパウンドをネジ山に塗り1時間ほどおきます。そうすることで、設置がより確実になり、次回の取り外しなども容易になります。



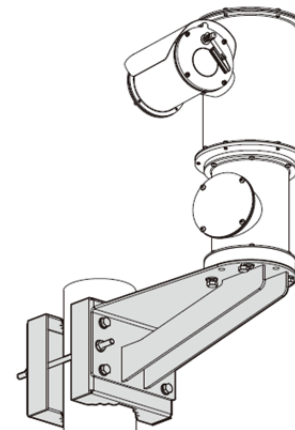
高温になる箇所のボルトやネジは固着する恐れがあります。

特に同じ材質同士の場合、よりかじりやすいため、留意してください。

5-5-3 ポールマウント金具・コーナーマウント金具

ポールや、壁のコーナーに本カメラを設置するためには、まず、ウォールマウントブラケット(5-5-2 参照)とカメラを固定します。

5-5-3-1 ポールマウント金具



4枚の平ワッシャーと4枚の SUS 製歯形ワッシャー、4本の SUS 製六角頭ネジ(A4 class 70) **M10x30mm** を使用し PTZ カメラをブラケットに固定します。

ネジ山に埃や屑がないことを確認してください。

4本のネジには、ネジ山ロック用のコンパウンド(Loctite270)を十分充てんしてください。
ネジを締めます。



締め付けトルク 35Nm で確実に締めてください。

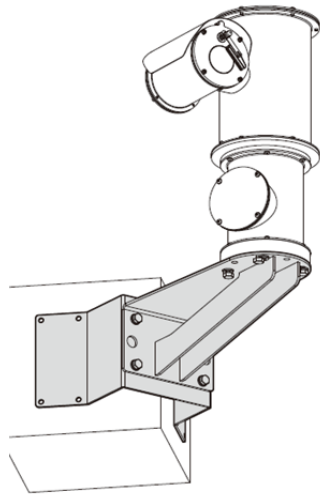
スレッドコンパウンドをネジ山に塗り1時間ほどおきます。そうすることで、設置がより確実になり、次回の取り外しなども容易になります。



高温になる箇所のボルトやネジは固着する恐れがあります。

特に同じ材質同士の場合、よりかじりやすいため、留意してください。

5-5-3-2 コーナーマウント金具



4 枚の平ワッシャーと 4 枚の SUS 製歯形ワッシャー、4 本の SUS 製六角頭ネジ (A4 class 70) **M10x30mm** を使用し PTZ カメラをブラケットに固定します。

ネジ山に埃や屑がないことを確認してください。

4 本のネジには、ネジ山ロック用のコンパウンド (Loctite270) を十分充てんしてください。

ネジを締めます。



締め付けトルク 35Nm で確実に締めてください。

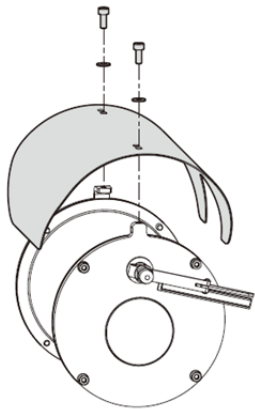
スレッドコンパウンドをネジ山に塗り 1 時間ほどおきます。そうすることで、設置がより確実になり、次回の取り外しなども容易になります。



高温になる箇所のボルトやネジは固着する恐れがあります。

特に同じ材質同士の場合、よりかじりやすいため、留意してください。

5-5-4 サンシェードの取り付け



サンシェードを付属のネジでカメラヘッドに固定します。

ネジ山にネジ山ロック用のコンパウンド (Loctite270) を十分充てんしてください。



締め付けトルク 2Nm で確実に締めてください。

スレッドコンパウンドをネジ山に塗り 1 時間ほどおきます。そうすることで、設置がより確実になり、次回の取り外しなども容易になります。



高温になる箇所のボルトやネジは固着する恐れがあります。

特に同じ材質同士の場合、よりかじりやすいため、留意してください。

6. 設置



いかなる理由であっても、マニュアルに記載のない配線をしないでください。マニュアル記載のとおり配線を実行しなかった場合、人を傷つけ、機器を損傷する可能性があります。作業は必ず専門技術者が行ってください。



設置・設定の前に、本体に電源が接続されていないことを確認してください。



本製品は、初期駆動時にキャリブレーションを行います。電源投入の際は、本体から十分離れてください。



本設置の前に、必ず安全な場所で設定を行い、事前の動作確認を行ってください。



製品は複芯ケーブル (標準 3m) が付帯しており、納品時は本体に結線済みです。

6-1 使用範囲

周囲環境温度は、 $-40^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$ です。

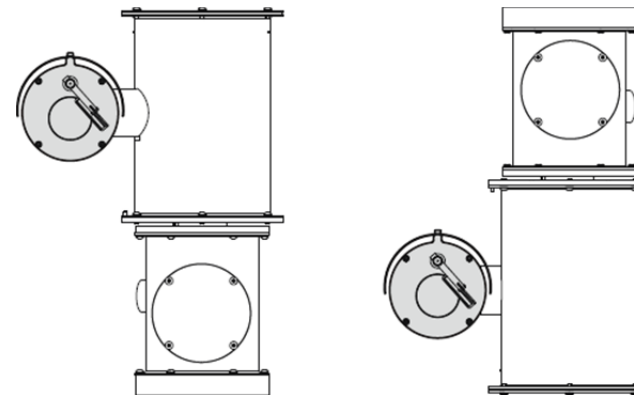
動作環境温度は、 $-40^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$ です。

6-2 設置方法

本製品は、正立・倒立、どちらの設置方法にも対応します。

倒立で運用する場合は、カメラとコントローラーの機能を再設定する必要があります。

倒立運用のための設定変更は、ブラウザからソフトウェア上で行います。ハードウェアの設定変更は不要です。



6-3 電源線の接続

-  接続の前に、基板に電源ケーブルが接続されておらず、ブレーカー回路がオープンになっていることを常に確認してください。
-  設置の前に、必ず、ユニット本体と接続する AC 電源の電圧・電流仕様が合っているか確認してください。
-  使用電圧および機器の必要電流量に適した仕様のソケット・ケーブルを使用してください。

本製品には、3 種類の電圧モデル (AC24V/AC100V/AC230V) があります。必ず、製品のラベルに記載の電圧を確認してください。

複芯ケーブルには、アース線電源線とアース線が含まれます。

接続は下記表のとおりです。

AC24V モデル		AC230V モデル		AC120V モデル	
色	端子	色	端子	色	端子
任意	(N) Neutral	青	(N) Neutral	青	(N) Neutral
任意	(L) Phase	茶色	(L) Phase	茶色	(L) Phase
黄/緑	GND	黄/緑	GND	黄/緑	GND

-  AC24V のトランス電源をご用意しています。お問い合わせください。
-  カメラ付近の屋外に AC24V のトランス電源を設置する場合は、映像・制御信号の中継を含んだ屋外用の電源 BOX 等のオプションもございます。詳細は、販売元、製造元へお問合せください。

6-4 イーサネットケーブルの接続

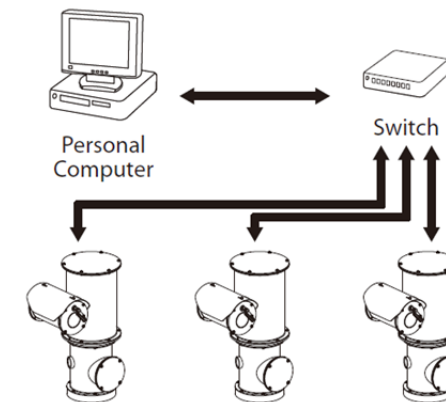
-  閲覧側のイーサネットケーブルは、コネクタで必ず接地してください。

イーサネットケーブルを設置環境に応じて切断して使用する場合は、必ず、シールド付の RJ45 コネクタを使用してください。

ケーブルピンアサイン: TIA/EIA568-B

PIN No.	ケーブル	色
1		白橙 ストライプ
2		橙 単色
3		白緑 ストライプ
4		青 単色
5		白青 ストライプ
6		緑 単色
7		白茶 ストライプ
8		茶 単色

接続例



6-5 アラーム・リレーケーブルの接続

複芯ケーブルのアラームとリレー用のケーブルは下表のとおりです。

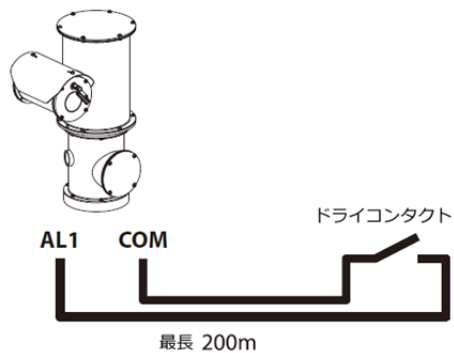
ケーブル色	用途
茶/緑	リレー、端子 A
緑/白	リレー、端子 B
緑	Common アラーム、COM
茶	アラーム 1 (ドライコンタクト)、AL1
黄/白	リセット 入力電源
黒	リセット



使用しないケーブルは全て絶縁してください。

6-5-1 ドライコンタクトでのアラーム入力

下図のとおり、アラーム入力としてドライコンタクト(アラーム、AL1)を入力することができます。



アラームスイッチは、N.O.(ノーマルオープン)、もしくは、N.C.(ノーマルクローズ)とします。

詳細は、WEB インターフェースマニュアルの「デジタル I/O」の章を参照してください。



アラームは、最小 0.25m² (AWG24) のシールド付のケーブルであれば 200m まで使用できます。

6-5-2 リレー接続



リレーは、低電圧 (AC30V/DC60V) で使用します。最大電流 1A です。
ケーブルは制御に適正なものを使用してください。端子台は、0.25 ~ 1.5m² (AWG23~15) のケーブルを接続可能です。

リレー端子には極性はありません。A、B のどちらの端子も同じように使用できます。
ON/OFF でも、連続電圧でも使用可能です。

6-5-3 ウォッシャーの接続



詳細設定については、ウォッシャーのマニュアルを参照してください。



ウォッシャーシステムが接続されている場合、リレーはウォッシャーポンプ操作を有効にする場合にのみ使用されます。
詳細は、WEB インターフェースマニュアルの「ウォッシャーシステム」の章を参照してください。

7. 電源を入れる



気温が 0℃ 以下の場合、電源を入れると、自動的に内部のヒーターに電源が入り、本体を温めます。このプロセスは、低い温度環境で本機が正しく確実に作動するためです。環境により異なりますが、60 分 ~ 120 分間かけて本機を温めます。

本体は、電源を接続すると、電源が入り、初期駆動が始まります。

※平回転、垂直動作、ズーム IN/OUT 等、一連の動作の自動チェックが始まります。

電源線を抜くと、本体の電源は切れます。

※電源を切ると、カメラヘッドが下を向きますのでご注意ください。

7-1 最初の電源投入



本体のカバーがしっかりと閉じられ、他の部品等と何も接触がないことを確認してください。



全ての部品が確実かつ安全に締められていることを確認してください。



電源を入れる際には、離れてください。電源投入後、カメラは回転します。

初めて電源を入れる際には、全ての設定が正しく行われていることを確認してください。

8. 設定

8-1 デフォルト IP アドレス



本体は、DHCP サーバーから IP アドレスを取得する設定です。

IP アドレスは、DHCP サーバーから取得されます。

設置したネットワーク環境に DHCP サーバーが無効の場合は、本体は自動で IP アドレスを設定します。169.254.X.X/16 サブネット

設定に使用する PC を同じセグメントに設定の上、本体の IP アドレスを設定してください。

例) IP アドレス: 169.254.1.1/サブネットマスク: 255.255.0.0

※ONVIF 対応の IP アドレス検出ツールなどを利用いただけます。

ONVIF の WEB ページを参照ください。

8-2 WEB インターフェース



対応ブラウザは次のとおりです。

Microsoft Edge、Google Chrome、Mozilla Firefox

最初の設定は、カメラにアクセスして、WEB ページから行います。

カメラ本体の IP アドレスを入力して、WEB ページを開いてください。

接続後、HOME PAGE が表示されます。

WEB インターフェースの詳細設定は、WEB インターフェースマニュアルを参照ください。

製品の最新のファームウェアなどご希望の場合は、販売元・製造元にお問い合わせください。

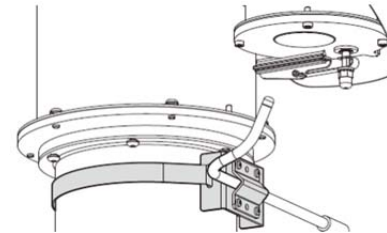
9. オプション品



詳細については、関連する製品マニュアルも参照してください。

9-1 ウォッシャー

PTZ カメラは、カメラのガラス面を拭くウォッシャーポンプを接続することができます。
ノズルやその固定金具は、ウォッシャーに付属します。



TPS-P07-WT23/-WT23M/-WT23H
ウォッシャー & 23L ウォータータンク
ポンプ送出 5m/11m/30m

TPS-P07-WT5
ウォッシャー & 5L ウォータータンク
5m



※SUS 製のウォッシャーもございます。



詳細は、WEB インターフェースマニュアルの「ウォッシャーシステム」を参照ください。

10. 通常動作



ワイパーは周囲温度が 0℃の場合や、凍結している場合は使用しないでください。



ワイパーが ON のままになっている場合、自動的にオフになります。

ワイパー操作は、下記の方法で行えます。

- ・WEB インターフェースのユーザーコントロールから
- ・ONVIF 対応の VMS 等から
- ・無償提供している PTZ アシスタントから

11. メンテナンス



本製品の作業を行う前に、必ず、電源を切ってください。



警告：設置・調整・保守作業は、必ず、電気回路に詳しい熟練の技術者が行います。



いかなる理由であっても、マニュアルに記載のない作業をしないでください。
不当な変更や、非純正品を使用した運用、権限のない作業や技術のない作業
者による設置・保守作業が行われた場合、無償保証期間内であっても、保証対象外
です。



機器が損傷した場合の修理や部品の交換などは、必ず、製造元・販売元にお問い
合わせください。**その際、型式と製品シリアル番号をあわせてご連絡ください。**



部品交換に際しては、部品と同時に提供される手順書に従って、確実な作業を行
ってください。



修理等は原則センドバックを推奨しています。
工場にてすべての点検を行いますので、製造元・販売元にお問い合わせてください。

11-1 日常のメンテナンス

11-1-1 ケーブル確認

ケーブルが損傷していないか、確認します。ケーブルに損傷が見られた場合、特別な対応が必
要になります。

11-2 特別なメンテナンス

11-2-1 ヒューズ交換

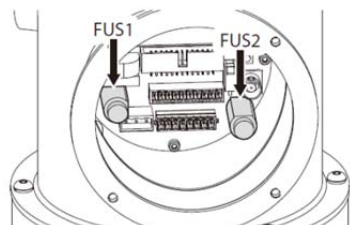


接続の前に、本体に電源ケーブルが接続されておらず、ブレーカー回路がオープン
になっていることを常に確認してください。



警告：発火の危険を防ぐため、交換の際は必ず、同じ仕様のヒューズを使用してく
ださい。なお、ヒューズ交換は必ず専門作業が行います。

Supply voltage	Fuse (FUS1)	Fuse (FUS2)
24Vac, 50/60Hz	T 4A H 250V 5x20	T 4A H 250V 5x20
120Vac, 50/60Hz	T 2A H 250V 5x20	T 4A H 250V 5x20
230Vac, 50/60Hz	T 1A L 250V 5x20	T 4A H 250V 5x20



11-2-2 工場出荷状態に初期化



ログインパスワードを忘れた場合、工場出荷状態に戻します。

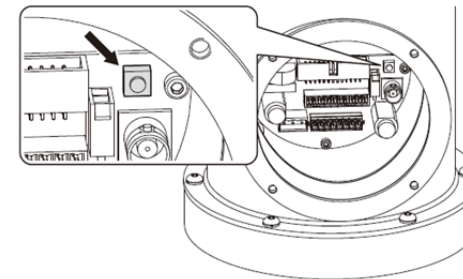


カバーを綴じる場合、締付トルクは、2Nm です。

下記の手順で初期化します。

1)リセットボタンによる初期化

- ・本体の電源を切ります。
- ・本体側面のカバーを開けます。
- ・下図のリセットボタンを押したままにします。



- ・電源を入れます。
- ・30 秒待ちます。
- ・リセットボタンから手を離します。
- ・2 分待ちます。
- ・本体の電源を切ります。
- ・端子 BOX カバーを開めます。
- ・電源を入れます。

2)リモートリセット

- ・本体の電源を切ります。
- ・複芯ケーブルのリセット用のケーブル(黒と黄白ケーブル)でクリーンコンタクトを行います。
(CLOSE)。
- ※6-5 アラーム・リレー接続 を参照
- ・電源を入れます。
- ・30 秒待ちます。
- ・リセット用ケーブル 2 芯を離します (OPEN)。
- ・2 分待ちます。
- ・本体の電源を切ります。
- ・端子 BOX カバーを開めます。
- ・電源を入れます。



初期化後は、本体の設定を初めから行う必要があります。

12. クリーニング

12-1 窓のクリーニング



エチルアルコールや、溶剤、強酸性・アルカリ性の溶剤は使用しないでください。
表面を傷つける恐れがあります。

ガラスが汚れた際は、レンズクリーナーや中性洗剤を湿らせた柔らかい布でやさしく拭いてください。

12-2 本体のクリーニング

湿らした布で拭いてください。

コンプレッサーエアーは使用しないでください。

13 製品本体の廃棄について

本製品は工業用製品です。高品質の材質で構成されており、ほとんどの部品をリサイクルもしくは、リユースできます。本製品は電気電子製品ですので、製品が寿命により廃棄される場合には、お使いの地域の分別区分に従い処分してください。

なお、EU 内においては、中古の電気・電子機器はリサイクルセンターによる分別収集システムがあります。WEEE 指令欧州電気電子機器廃棄物指令 Directive 2012/19/EU により、通常の廃棄はできませんが、製品本体を分解して材質別に資源ごみとして回収することは可能です。

14 トラブルシューティング



記載のない事項については、販売元・製造元へお問い合わせください。

本体に電源が入らず、信号も表示されない	結線ミス、もしくは、ヒューズ損傷 ➡ 結線は正しいか、ヒューズに問題ないか、確認してください。ヒューズの場合は、記載のものに交換してください。
プリセットの位置が登録した位置にならない	絶対位置の参照ポイントを失っている ➡ パンチルトのキャリブレーションを実行します。もしくは、機器の電源を入れなおしてください。
初期駆動の際に、本体が動作しない	周囲温度が低すぎる ➡ 下記のメッセージが表示されている場合は、稼働準備完了を待ちます。 De-ice procedure in progress (解氷実行中)

15 製品仕様

15-1 PTZ カメラ本体

水平回転範囲/速度	360° エンドレス、'0.1° ~100° /秒
垂直回転範囲/速度	-90°~90° 、 0.1° ~100° /秒
バックラッシュ	0
機能	オートパン、プリセット、パトロール、ツアー(最大 1)、オートフリップ
プリセット数	最大 250
プリセット精度	0.02°
ONVIF	プロファイル S
画像圧縮方式	H.264 / AVC / MJPEG
解像度	340x240 ~ 最大 1920x1080 18 段階
フレームレート	1~60FPS より設定
ネットワークプロトコル	TCP/IPV4 、 UDP/IPV4 、 HTTP 、 NTP 、 DHCP 、 WS-DISCOVERY、QoS
ストリーミング	最大 3 同時ストリーミング(フル HD)
ストリーミングプロトコル	RTSP、RTCP、RTP
ネットワークインターフェース	10/100 Base-T
ケーブル	複芯ケーブル 標準 3m
アラーム入力	1 系統
リレー出力	1 系統(最大 AC30V/DC60V 1A)
電源(入力電圧/消費電流)	AC24V±10% 50/60Hz 5A ※オプション AC230V±10% 50/60Hz 0.5A
消費電力	パンチルト動作停止・ヒーター停止時 40W パンチルト動作時・ヒーター作動時 60W
	駆動時電流 最大 120W
サージ保護	ライン間:2KV まで、接地:4KV まで(Class4)
重量	約 22kg
材質	ステンレススチール SUS 316L (AISI316L)
設置環境	屋外・屋内両用 EN60950-22, IEC 60950-22
使用環境温度/湿度	-40℃~60℃ / -10%~95%(結露なきこと)
マウンティングポジション	トップマウント(正立)/リバース(倒立)
防水防塵保護等級	IP66/IP67/IP68/IP69 EN60529
適合規格	CE EN50130-4、EN55022(Class A)、EN55032(Class A)、 EN61000-6-4、FCC Part15 (Class A)、ICES-003(Class A)、 UL(Type 4X)、EAC

15-2 カメラ仕様

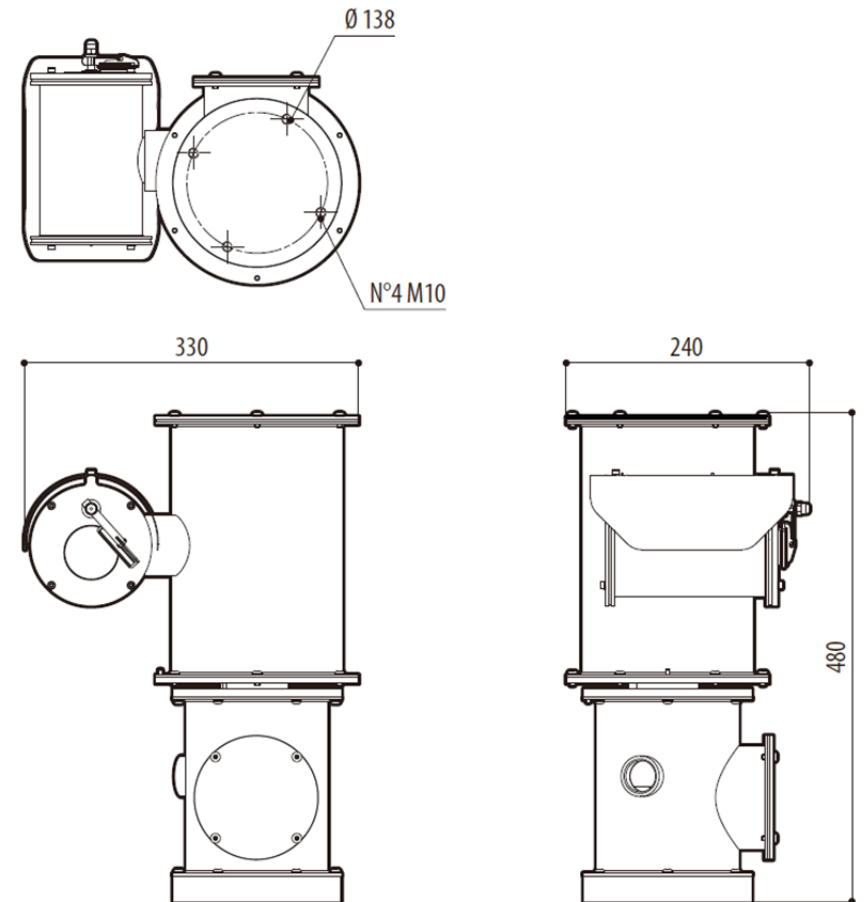
撮像素子	1/2.8 Exmor R CMOS センサー フル HD 1920x1080
有効画素	2.38 メガピクセル
最低照度	カラー 0.006lux (F1.6 30IRE) B/W: 0.0006lux (F1.6 30IRE)
レンズ焦点距離	4.5mm～135mm
光学ズーム	30 倍
電子ズーム倍率	16 倍 (トータル 480 倍)
水平画角	水平: 61.6° ～2.5°
垂直画角	垂直: 37.07° ～1.44°
アイリス	F1.6～F9.6 10 段階 (オート/マニュアル)
利得調整	0dB～36dB (オート/マニュアル)
シャッタースピード	1/1～1/10,000 秒 (オート/マニュアル)
ワイドダイナミックレンジ	120dB
ホワイトバランス	オート/マニュアル
フォーカス調整	オート/マニュアル/外部
ノイズリダクション	2D、3D
画像エフェクト	デジタルフリップ、映像鮮明化
露出調整	オート/マニュアル、プライオリティ(アイリス、シャッター)、 明るさ、ユーザー設定
デフォッグ	On/Off

15-3 船舶関係認定規格

	Lloyd's Register of Shipping Test Specification Number 1 ENV1、ENV2、ENV3、ENV5
	AC24V は、フィルターFM1010 装着
電磁両立性	EN60945
耐塩	EN60068-2-52
温度	EN60068-2-2 に準じ、70℃で 16 時間 試験済み

16 製品寸法

単位 (mm)



以上